

ラックのインストールの説明

安全および配線に関する情報については、ラック・キャビネットに付属の資料を参照してください。ストレージ・エンクロージャーをラック・キャビネットに取り付ける前に、以下のガイドをよくお読みください。

- 最大構成のストレージ・エンクロージャーをラックに取り付けるには、2 人の人員が必要です。装置の重量を軽くしてラックへの取り付けを容易にするためには、ハード・ディスクと電源機構を取り外します。
- 室温が 35°C 以下であることを確認します。
- 通風孔をふさがないようにします。通常は、適切な空気の流れを確保するためにスペースを 15 cm あけます。
- 装置はラック・キャビネットの下部から取り付けるようにします。
- 最も重い装置をラック・キャビネットの下部に取り付けます。
- ラック・キャビネットから複数の装置を同時に引き出してはなりません。
- ラック・キャビネットの装置の上または下に空間が生じないようにします。各構成装置に損傷を与えないようにするために、空間を埋めて適切な通気を確保するための空のフィラー・パネルを必ず取り付けてください。
- すべての電源コードは正しく配線され接地されたコンセントに接続します。
- ラックに複数の装置を取り付ける場合は、電源コンセントが過負荷にならないようにします。
- シャーシ・ベゼルを取り付ける場合は、装置を平面上に置かないでください。
- ラックの奥行き（縦のレールの内側の前部から後部にかけて測定）が 584 mm から 828 mm であることを確認します。
- ストレージ・エンクロージャーは、ラック・キャビネットの縦方向に 2 U のスペースを必要とします。



装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg

危険

ラックに取り付けた装置を柵やワークスペースとして使用しないでください。

(L002)



取り付けの際には 5 mm のマイナス・ドライバーが必要です。#2 プラス・ドライバーと 8 mm レンチはオプションです。

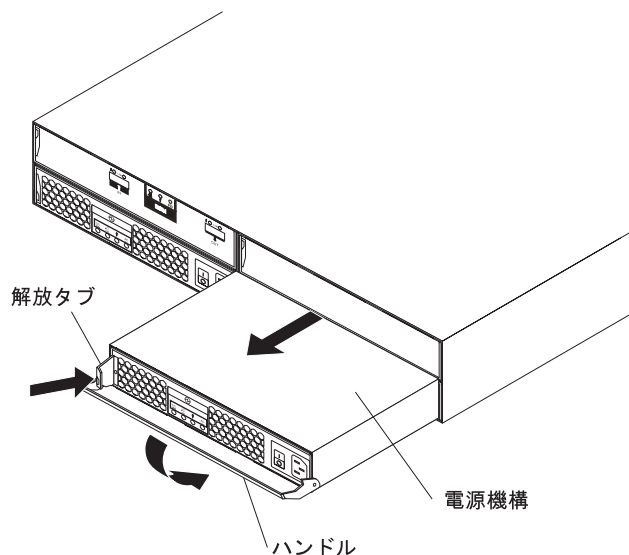
以下は、ラック・キャビネット内の装置の取り付けに必要な品目のリストです。欠落または損傷している品目がある場合は、購入先にお問い合わせください。

- 右レール・アセンブリー (1)
- 左レール・アセンブリー (1)
- M5 ねじ (8)
- 小さいスペーサー (8) (出荷時にレールごとに 4 個取り付け済み)
- 大きいスペーサー (8)
- M4 なべ頭ねじ (2)
- 15 mm 直径座金 (6)

注: 静電気に弱い装置を取り外す際のガイドについては、ストレージ・エンクロージャーに付属の資料を参照してください。

ストレージ・エンクロージャーをラック・キャビネットに取り付けるには、以下のステップを実行します。

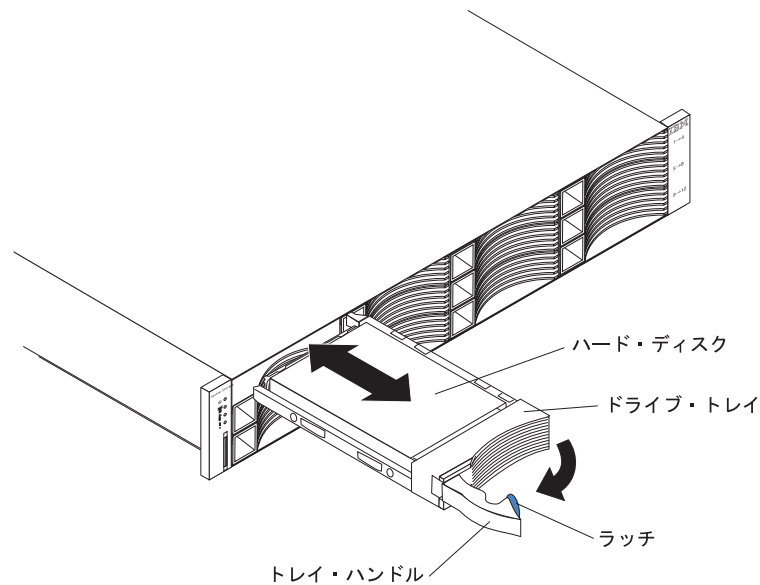
1. ストレージ・エンクロージャーに付属の安全上の注意をお読みください。
2. (オプション) 装置の重量を軽くしてラック・キャビネットへの取り付けを容易にするためには、電源機構を取り外します。電源機構を取り外すには、次のステップを実行します。
 - ハンドルを下方に回転させながらハンドルが十分に解放される位置まで、電源機構の左側のオレンジ色の解放タブを右方向に (6.4 mm を超えないこと) 押します。



- 電源機構を装置から注意深く引き出します。
 - もう一方の電源機構についてもこの手順を繰り返してから、あとで取り付けるために両方の装置を脇に置きます。
3. (オプション) 装置の重量を軽くしてラック・キャビネットへの取り付けを容易にするためには、ハード・ディスクを取り外します。ハード・ディスクを取り外すには、ラッチを押してハンドルを引き出ししてから、ドライブを装置から注意深く引き出します。すべてのハード・ディスクについてもこの手順を繰り返します。

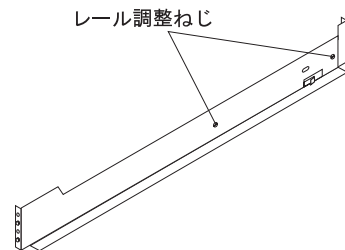
注:

- a. ハード・ディスクを取り外す前に、同じ位置に再取り付けできるようにそのハード・ディスクの位置に必ず印を付けてください。
- b. ハード・ディスクの取り扱いは慎重に行い、積み重ねないでください。静電気に弱い装置に関するすべての予防措置を講じてください。



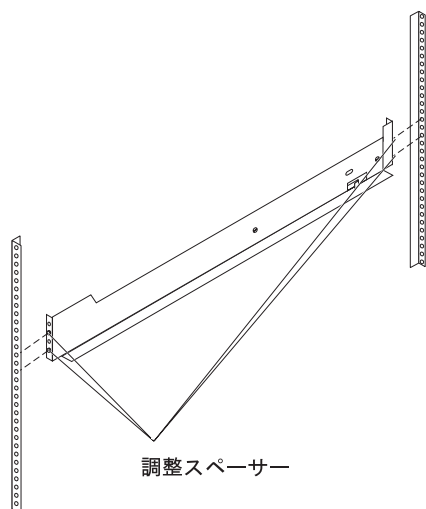
4. レールがスライドできるようになるまで一方のレールの 2 個のレール調整ねじを緩めます。

注: レールには、前面ブラケット上に「L」または「R」のマークが付けられています。

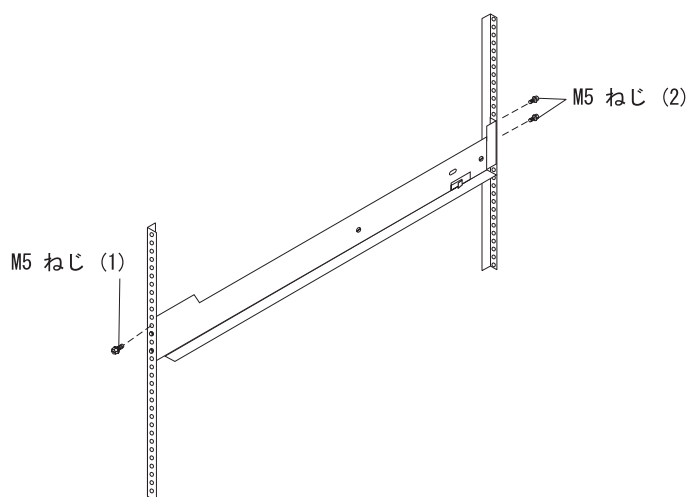


5. レールの位置をラック・キャビネットの前部および後部の内側に合わせます。レール支持部の下部は、ラック・フランジ上の U マークの少し上に配置する必要があります。

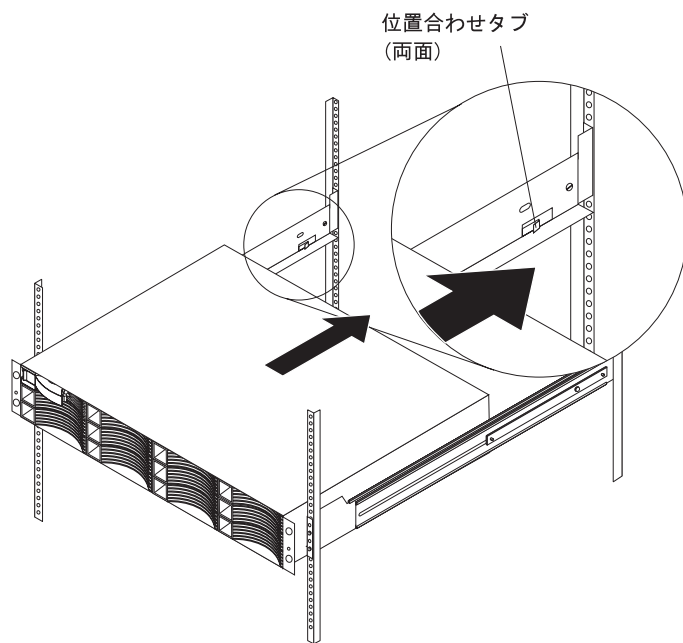
レールの前面ブラケットと背面ブラケットにはそれぞれ 2 個のスペーサーが付いています。ラックに円形の穴がある場合は、レール・ブラケット上のスペーサーは、ラック・フランジ内の円形の穴にぴったりはまります。ラックに正方形の穴がある場合は、レールの前部と後部の小さいスペーサー・セットをレール・キットに付属のより大きなスペーサーと取り替えてください。



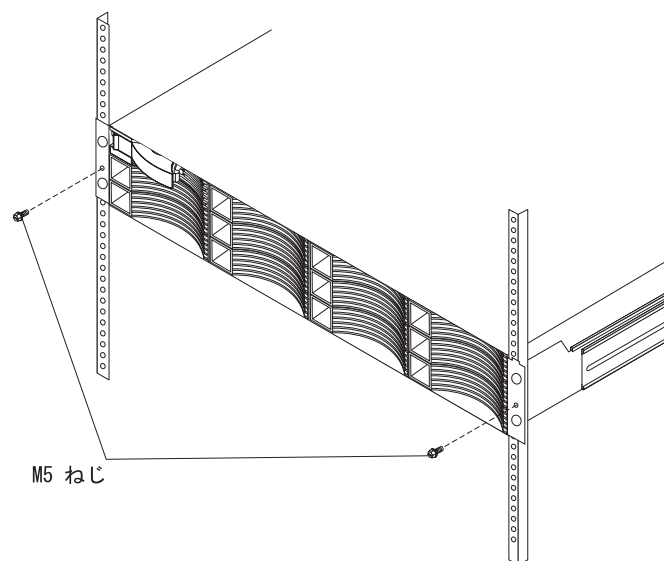
6. ブラケットの上部の穴に 1 本の M5 ねじを挿し込み、レールをラック・キャビネットの前部に固定します。正方形の穴があるラックの場合は、M5 ねじとレール・ブラケットの間に 1 個の座金を付け加えてください。



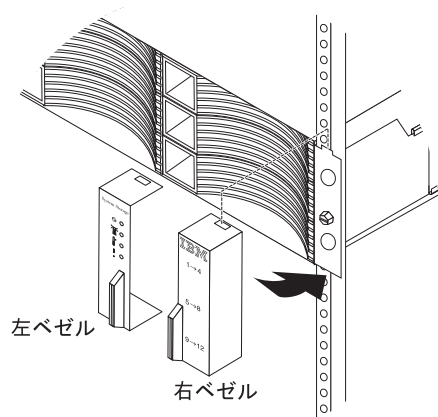
7. 後部レール・ブラケットの上部と下部の穴に 2 個の M5 ねじを挿し込んで、レールをラック・キャビネットの後部に固定します (ステップ 6 の図を参照)。正方形の穴があるラックの場合は、それぞれの M5 ねじとレール・ブラケットの間に 1 個の座金を付け加えてください。
8. レール調整ねじを締めます。
9. 他方のレールに対してもステップ 4 (3 ページ) からステップ 8 を繰り返します。
10. 装置をラック・キャビネット内にスライドさせ、レールの後部のタブにスライドしてはまることを確認します。



11. 各ブラケットの開いている穴に 1 本の M5 ねじを挿し込み、装置の前部をラック・キャビネットに固定します (座金は不要)。



12. ストレージ・エンクロージャーのシャーシ壁の外側の長穴に 1 個の M4 なべ頭ねじを挿し込んで、装置の後部を各レール・アセンブリーに固定します。
13. 電源機構とハード・ディスクを再取り付けするには、ステップ 2 (2 ページ) とステップ 3 (2 ページ) の手順を逆に実行します。
14. 電源コードを各電源機構に接続します。電源コードが誤って切断されないようにするために、張力緩和についての電源コード・ガイドを使用してください。
15. 左ベゼル (LED 付き) と右ベゼルを取り付けます。ベゼルの上部のカットアウトをシャーシ・フランジ上のタブにはめ込んでから、所定の位置に収まるまでベゼルを下方に回転させます。ベゼルの内側の面がシャーシとぴったり重なることを確認します。



IBM は、IBM Corporation の商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 2006. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2007

(1P) P/N: 44E7968

